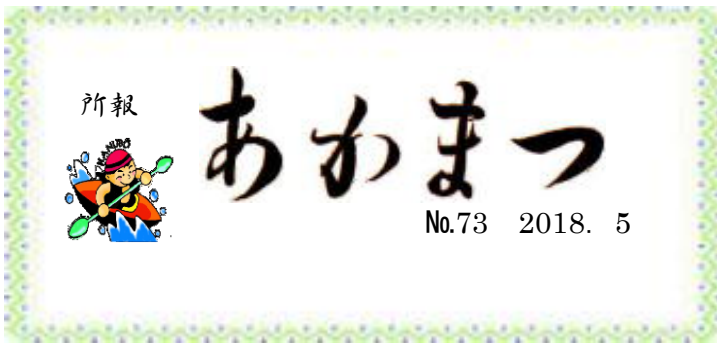




新潟県少年自然の家

〒959-2602

新潟県胎内市乙字大日裏

☎ 0254-46-2224 Fax 0254-46-3070

自然の家ホームページ

<http://www.pref.niigata.lg.jp/shizen/>

履物をそろえる

所長 丹後 裕

はきものをそろえると心もそろう
心がそろうとはきものもそろう
ぬぐときにそろえておくと はくときに心がみだれない
だれかがみだしておいたなら だまってそろえてあげよう
そうすればきっと世界中の人の心もそろうでしょう

これは、長野県の曹洞宗円福寺の住職を務められた藤本幸邦さんの詩です。この詩を初めて読んだ時に、なぜか自分の心の中に言葉が染み入るような感覚を覚えました。私は、幼い頃から祖父に履物の脱ぎ方を厳しく指導されましたが、当時はなぜ厳しくされるのかが分かりませんでした。そして、教員になってからは、「たくさんの履物が玄関にそろえてあれば見栄えがいいし、気持ちがいい」「次に靴を履くときにそろえてあれば、履きやすい」というような理由を子どもたちに伝えて、脱いだ靴をそろえるように指導してきました。

しかし、靴をそろえるのはそれだけが理由ではないのだということが藤本さんの詩から理解できました。すなわち、靴をそろえることは自分の心をそろえることなのだと納得できたのです。急いでいたり慌てていたりすると、脱いだ靴は乱れます。私の祖父は、きっと「乱れた心をそろえるために、靴をそろえなさい。」ということ伝えたかったのでしょう。

昨年夏、私は感動的な場面を所内で見かけました。当所を利用している小学校5年生の男子2人とトイレで一緒になった時に、用を足している私の背後での2人のやりとりを、仮にAさん、Bさんとして再現します。2人がトイレから出ていこうとした時のことです。

Aさん：「(散乱している複数のトイレ用サンダルを見ながら) このサンダルどうする？」

Bさん：無言でしばらくAさんの顔を見つめる。AさんもBさんの顔を見つめる。

そして2人は、意を決したかのように、黙って散らかったサンダルを全てきちんとそろえ始めました。藤本さんの詩が呼びかけている行動を自然にとる2人の姿に、私は涙が出そうになりました。2人は心をそろえることができていたのです。特に、青少年のための社会教育施設である当所の職員は、心をそろえることができる子どもが1人でも多く育つような、そんな指導を心がけなければならないと思います。



中学生リーダーシップ研修



チャレンジ わんぱく



自然・ふれあい 家族のつどい

29年度 自然の家の通信簿

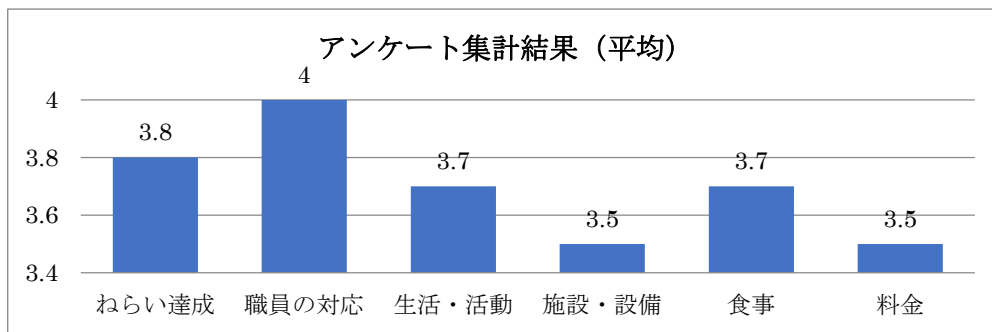


<利用団体アンケートの結果から>

平成29年度は4月から3月まで、県内外より434団体、32,161人のみなさんから当施設をご利用いただきました。ご利用いただいた際にアンケートの記入をお願いしています。施設の今後の運営に役立てていきたいと思ひます。アンケートに御協力いただきましてありがとうございました。

※各設問では、次の1～4段階の中から選択して御回答いただきました。

《4ーとても満足 3ー満足 2ーやや不満 1ー不満》



1 ねらいの達成度 → 3.8（28年度 3.8）

設問：「今回、自然の家を利用されて、利用のねらいや目的は達成されましたか。」

<主な回答>

- 学年のみんなと力を合わせて活動する体験、普段と異なる環境でもやり遂げるという体験等、貴重な2日間になった。
- いろいろな活動をとおして、子どもたちが自分や友達のよさに気付くことができた。
- 施設や用具等がたくさん用意されていて、子どもたちの自主性を育成できる場であった。
- ねらいが達成できるように、所員の方々が尽力してくださったり、プログラムを組んでくださったりしてありがたかった。
- 子どもたちは、海・山の自然にふれ、改めて自然の素晴らしさ、大切さに気付くことができた。

「この活動でこんな力を付けさせたい」「自然の家での生活でこういう面をのばしたい」と、各利用団体の皆さんの活動のねらいが明確であり、そのねらいに沿って入念に準備をされている様子がよく分かりました。私たちも、そのねらいを事前打ち合わせ等で把握し、達成に向けて少しでもお役に立てるように努めていきたいと思ひます。

2 職員の対応 → 4.0（28年度 3.9）

設問：「少年自然の家職員の対応や指導はいかがでしたか。」

<主な回答>

- 明るく指導してくれ、子どもたちにも好印象でとてもよかった。一生懸命対応してくれ感謝している。
- 困ったことがあればすぐに子どもたちを助けてくださったり、プログラムを組んでくださったりしてありがたかった。
- 初めてでわからないことだらけだったが、気持ちよく対応してくださりありがたかった。
挨拶もよいし説明や態度が親切だった。頼りがいがあった。質問にもすぐに対応してくださった。
- オリエンテーション、活動…、いつも明るく優しく対応していただいた。

一期一会を忘れず、これからも「笑顔と誠意」で明るく丁寧な対応を心掛けていきたいと思ひます。

3 生活・活動 → 3. 7 (28年度 3. 7)

設問：「少年自然の家での生活、活動は快適でしたか。」

＜主な回答＞

- 事前研修、とらの巻等で流れや準備するものが明確なので、当日も活動がスムーズだった。
- 活動がうまくいくために、丁寧に説明されている。UDの視点が入っているので、子どもたちに説明しやすい。楽しい活動につながる。
- 古い建物ではあるが、清掃が行き届いていて清潔感があつた。活動の細かい質問にも、どの所員さんに聞いても優しく教えてくださり助かった。
- △ベッドが硬く、寝るのは大変だった。
- △夜間のお風呂の時間で、職員の入る時間が取れず、もう 30 分延ばしていただけると助かる。

お風呂の時間では御不便をおかけしますが、勤務時間の関係で延長することができません。御理解いただきたいと思います。

4 施設・設備 → 3. 5 (28年度 3. 6)

設問：「屋内外の施設・設備はいかがでしたか。」

＜主な回答＞

- 子どもたちが自主的に活動し、また、片付け等もしやすいよう配慮された点はとてもよかった。
- テント泊だったが安心できる造りだった。
- 必要な用具がしっかり揃っており、掲示等も分かりやすかった。
- △工事中であったため、子どもたちの動線が遠回りになってしまった。
- △洗い場とかま場が離れているが、近い方がよい。蛇口の数を増やして欲しい。

今後も、より分かりやすいように掲示を工夫していきます。新施設建設に伴い、さまざまな面で御不便をおかけし申し訳ありませんでした。

5 食事 → 3. 7 (28年度 3. 7)

設問：「食事の内容はいかがでしたか。」

＜主な回答＞

- 量もちょうどよく、おかずの種類も多く工夫されており楽しんで食事ができた。
- 量も多くておいしく、デザートまでついていて、子どもたちも大変喜んでいて。準備していただいた『おひつ』が毎回空になった。
- 子どもたちが喜ぶメニューでボリュームもありとてもよかった。
- △昼のどんぶりのごはんが少し多いと感じた。

今年度より、6月～9月のメニュー及びアレルギー表をHPに掲載します。御利用ください。尚、アレルギーに関しては、除去食は対応できますが、代替食は対応できません。御了承ください。

6 満足度 → 94. 7 (28年度 94. 3)

設問：「利用にあたって、期待を100点満点とした場合、満足度は何点でしょうか。」

＜主な回答＞

- 子どもたちの活動を第一に考えられていることが様々な場面で伝わってきた。ありがとうございました。
- 雨天時のこと、欠席者のことなど直前で変更が多々あり何度もご連絡したにもかかわらず、いつも丁寧に対応してくださり本当にありがたかった。雨だったがとてもよい2日間となった。ありがとうございました。

これからも少しでも満足していただけるように精一杯努力してまいりたいと思います。今後とも、忌憚のない御意見をお願いいたします。

平成30年度 新潟県少年自然の家 主催事業一覧



主催事業名	期 日	内 容	募集人数	募集期間	会 場
利用団体 引率指導者研修会	1 4月24日(火)	自団体の活動プログラム作成のため、引率者に活動を体験してもらいます。また、同日利用団体間の活動時間や場所を調整します。 ※6～9月利用団体引率者は原則参加	6月利用団体	《申込・書類提出〆切》 4月 9日(月)	新潟県 少年自然の家
	2 5月29日(火)		7月利用団体	《申込・書類提出〆切》 5月 9日(水)	
	3 6月26日(火)		8・9月利用団体	《申込・書類提出〆切》 6月 6日(水)	
自然・ふれあい！ 家族のつどい	1 8月25日(土) 26日(日)	季節に応じた自然体験活動や創作活動を家族で楽しみ、絆を深めてください。 1：カヌー・釣り、野外炊さん 等 2：クリスマス料理作り・リース作り等 3：どんと焼き、もちつき 等	各回とも原則 小中学生を含む 家族25組 (70名程度)	7月20日(金)～ 8月 4日(金)	新潟県 少年自然の家
	2 12月 1日(土) 2日(日)			10月26日(金)～ 11月 9日(金)	
	3 2月 2日(土)			12月26日(月)～ 1月16日(水)	
チャレンジ わんぱく	① 7月28日(土) 29日(日)	自然体験や共同生活体験を通して、積極的に活動する態度を育み、参加者同士で協働することの大切さを学びます。 ①：カヌー、野外活動、テント泊 等 ②：登山、野外炊さん ③：どんと焼き、もちつき、スキー等	県 内 小学4～6年生 70名程度	6月11日(月)～ 6月29日(金)	新潟県 少年自然の家
	② 9月29日(土) 30日(日)			※3回連続参加が原則のため、募集は1回のみとなります。	
	③ 1月26日(土) 27日(日)				
家族で カヌーに親しもう	1 8月10日(金) (1)午前の部(2)午後の部	カヌー活動を通じ、家族で水上スポーツの楽しさを体感してください！ ※小学生の体験は4年生以上です。	各部(4回)とも家族参加で30名程度	7月2日(月)～ 7月11日(水)	胎内川
	2 8月11日(土) (1)午前の部(2)午後の部				
はつらつ体験塾	1 S C F C C C	5月12日(土) 13日(日)	不登校・不登校傾向にある児童生徒に、自然体験活動や宿泊体験を通じて集団への適応性や人間関係作りの資質を高められるよう、自立を支援します。 《キャンプの内容》 キャンプは1回につき3セット行い、年間3回実施します。(計9回) ◎SC(スマイルキャンプ) 初めての参加でも安心して、そして気軽に参加できる内容で活動します。 ◎FC(フレンドリーキャンプ) 参加者が、人間関係を結び、深めることができる力を高める内容で活動します。 ◎CC(チャレンジキャンプ) 参加者が、自主的・積極的に行動できる力を高める内容で活動します。	4月 9日(月)～ 5月 2日(水)	新潟県 少年自然の家
		6月16日(土) 17日(日)		《参加申込〆切》 6月 6日(水)	
		7月14日(土) 15日(日) 16日(月)		※CCはSC・FCの参加者のみの参加	
	2 S C F C C C	9月15日(土) 16日(日)		8月16日(木)～ 9月 5日(水)	国立妙高 青少年自然の家
		10月13日(土) 14日(日)		《参加申込〆切》 10月 3日(水)	
		11月17日(土) 18日(日)		※CCはSC・FCの参加者のみの参加	
	3 S C F C C C	12月15日(土) 16日(日)		11月19日(月)～ 12月 5日(水)	新潟県 少年自然の家
		1月12日(土) 13日(日)		《参加申込〆切》 1月 4日(金)	
		2月 9日(土) 10日(日) 11日(月)		※CCはSC・FCの参加者のみの参加	
はつらつ体験塾 日帰りミニキャンプ	1	8月 1日(水)	各回とも 県内小中学生 20名	詳細については HPやチラシで後日広報	五頭連峰 少年自然の家
	2	10月18日(木)			新潟県 少年自然の家
自然の家で 防災キャンプ	9月22日(土) 23日(日)	避難所体験やテント泊等の防災にかかわる知識を、衣食住の体験を通じて学び、身に付けます。	学校・少年団体とその指導者、家族等 30名程度	8月16日(木)～ 9月 3日(月)	新潟県 少年自然の家
高校生 リーダーシップ研修	12月23日(日) 24日(月)	◎グループワーク実習 ◎生徒会行事の企画・立案 ◎参加者同士の交流と親睦	県内高等学校 生徒会役員 80名程度	詳細については HPやチラシで後日広報	新潟県 少年自然の家
中学生 リーダーシップ研修	12月25日(火) 26日(水)	◎グループワーク実習 ◎生徒会行事の企画・立案・実施 ◎参加者同士の交流と親睦	県内中学校 生徒会役員 80名程度	詳細については HPやチラシで後日広報	新潟県 少年自然の家
指導者スキル アップセミナー	1月19日(土) 20日(日)	◎指導年齢層に応じたレクリエーション指導 ◎スノーシュー、スラックライン等の実技研修	学校・少年団体とその指導者、家族等 30名程度	詳細については HPやチラシで後日広報	新潟県 少年自然の家
ハートフル ドリームキャンプ	1 4月28日(土) 29日(日)	多忙のため、親子で活動する機会の少ない、一人親家庭に自然体験活動や創作活動を楽しむ機会を提供します。 1：イチゴ狩り、野外ゲーム等 2：釣り、ハイキング 等	詳細については HPやチラシで後日広報		新潟県 少年自然の家
	2 10月 6日(土) 7日(日)				
学校支援 ボランティア研修	6月 9日(土)	利用団体が行うプログラムを学校支援ボランティアの方々に体験してもらいます。	学校支援ボランティア等 30名程度	5月 7日(月)～ 5月18日(金)	新潟県 少年自然の家
所長杯 グラウンドゴルフ大会	11月 5日(月)	グラウンドゴルフを通じて、参加者の健康増進を図り、親睦を深めます。	詳細については HPやチラシで後日広報		新潟県 少年自然の家
陶芸教室	11月～12月計3回	陶芸家を講師に招き、食器や花器等を創ります。	詳細については HPやチラシで後日広報		新潟県 少年自然の家
はね馬キャンプ ※妙高青少年自然の家共催事業	9月22日(土) 23日(日)	国立妙高青少年自然の家と連携した活動です。カヌー等の体験活動を行います。	詳細については HPやチラシで後日広報		新潟県 少年自然の家
自然の家職員が 出前指導します！	4～9月を除く随時 (地域は下越・新潟地区)	学校・PTA行事や公民館行事・放課後子ども教室に出向き、要望に応じた内容でレクリエーションやゲームを指導します。	詳細については HPやチラシ等で後日広報		依頼先